

演習Ⅰ

科目ナンバリング SEM-301

必修 2単位

露口 洋介

1. 授業の概要(ねらい)

卒業後の社会生活においては様々な経済事象の影響を受けることになる。本演習では、マクロ経済や金融の分野における実践的なテーマを取り上げ、理解を深め、我々自身が様々な課題にどのように対処すべきかを考える能力を身に付けることを目的とする。

2. 授業の到達目標

演習時における議論とプレゼンテーション、レポート作成を通じて、マクロ経済や金融に関する様々なテーマについて深く理解し、説明できるようになることを目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

演習における討論への参加(20%)、プレゼンテーション(40%)、レポート(40%)を合計して評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

八代尚宏 著 『日本経済論・入門新版』 有斐閣

5. 準備学修の内容

毎回のテーマについて予習しノートに取りまとめておくとともに、日本経済や世界経済の動きとテーマとの関連性を考えておくこと。

6. その他履修上の注意事項

無断欠席等で討論等に影響を与え、他の参加者に迷惑とならないようにすること。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 占領期の経済
- 【第3回】 復興期の経済
- 【第4回】 高度経済成長
- 【第5回】 高度経済成長の屈折
- 【第6回】 日本経済の国際化
- 【第7回】 経済摩擦
- 【第8回】 バブルの崩壊
- 【第9回】 長期経済停滞
- 【第10回】 小泉経済改革
- 【第11回】 小泉改革の反動
- 【第12回】 ゼロ金利政策
- 【第13回】 量的金融緩和政策
- 【第14回】 構造改革
- 【第15回】 まとめ